

ヒドロクロロチアジド OD 錠 12.5 mg 「トローワ」

【この薬は？】

| | |
|--------------|---|
| 販売名 | ヒドロクロロチアジド OD 錠 12.5mg 「トローワ」 HYDROCHLOROTHIAZIDE OD TABLETS 12.5mg “TOWA” |
| 一般名 | ヒドロクロロチアジド Hydrochlorothiazide |
| 含有量 (1錠中) | 12.5mg |

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するとき特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」

<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、チアジド系利尿薬と呼ばれる薬です。
- ・この薬は、腎臓に働いて血液中のナトリウムを減らし、尿量を増やすことで血圧を下げます。また、浮腫等の症状を改善します。
- ・次の病気の人に処方されます。
高血圧症（本態性、腎性等）、悪性高血圧、心性浮腫（うっ血性心不全）、腎性浮腫、肝性浮腫、月経前緊張症、薬剤（副腎皮質ホルモン、フェニルブタゾン等）による浮腫
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・無尿の人
 - ・急性腎不全の人
 - ・体液（血液、尿など）中のナトリウム・カリウムが明らかに減少している人
 - ・チアジド系薬剤またはその類似化合物（例えばクロルタリドン等のスルフォンアミド誘導体）で過敏な反応を経験したことがある人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。飲み始める前に医師または薬剤師に告げてください。
 - ・進行した肝硬変症のある人
 - ・重篤な冠硬化症の人、または脳動脈硬化症の人
 - ・腎臓に重篤な障害がある人
 - ・肝臓に障害がある人
 - ・本人または両親、兄弟に痛風、糖尿病のある人
 - ・下痢、嘔吐のある人
 - ・高カルシウム血症、副甲状腺機能亢進症のある人
 - ・ジギタリス剤、糖質副腎皮質ホルモン剤または ACTH を使用している人
 - ・減塩療法中の人
 - ・高齢の人
 - ・乳児
 - ・交感神経切除後の人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

1回2～8錠を、1日1～2回服用します。

夜間、トイレに行く回数が増えるのを避けるため、午前中に飲むことが望ましいです。

●どのように飲むか？

この薬は、口の中で溶かして飲む薬です。舌の上で唾液を含ませ舌で軽くつぶして、唾液で飲み込みます。唾液だけでは飲み込めない場合はコップ1杯の水またはぬるま湯で飲み込んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・急性近視（普段見えていた遠方が見えにくい、眼のかすみ、視力の低下）や閉塞隅角緑内障（目の前に霧がかかったような感じ、眼のかすみ、頭痛、眼の痛み、視力の低下）があらわれることがあります。急激な視力の低下や眼の痛みなどの症状があらわれた場合は、速やかに受診してください。
- ・利尿効果が急激にあらわれることがあるので、脱水に十分注意してください。
- ・使い続ける場合、電解質失調（低ナトリウム血症、低カリウム血症など）があらわれることがあるので、定期的に血液検査がおこなわれます。
- ・血圧が下がることにより、めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転など危険を伴う機械の操作には注意してください。
- ・授乳中の方は、授乳を中止してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

| 重大な副作用 | 主な自覚症状 |
|------------------------------------|---|
| 再生不良性貧血 さいせいふりょうせいひんけつ | めまい、鼻血、歯ぐきの出血、階段や坂を上る時の動悸や息切れ、息切れ、動悸、あおあざができる、出血が止まりにくい |
| 溶血性貧血 ようけつせいひんけつ | からだがだるい、ふらつき、疲れやすい、立ちくらみ、めまい、頭が重い、白目が黄色くなる、動く時の動悸や息切れ、皮膚が黄色くなる、褐色尿 |
| 壊死性血管炎 えしせいけっかんえん | 赤い斑点、皮下出血によるあざ、水ぶくれ、皮膚潰瘍（特に両足に多い） |
| 間質性肺炎 かんしつせいはいえん | 発熱、から咳、息苦しい、息切れ |
| 肺水腫 はいすいしゅ | 吐き気、嘔吐、横になるより座っている時に呼吸が楽になる、息苦しい、息切れ |
| 全身性紅斑性狼瘡の悪化 ぜんしんせいこうはんせいろそうのあつか | からだがだるい、関節の痛み、発熱、顔に蝶型の赤い斑点 |
| アナフィラキシー | からだがだるい、ふらつき、意識の低下、考えがまとまらない、ほてり、眼と口唇のまわりのはれ、しゃがれ声、息苦しい、息切れ、動悸、じんましん、判断力の低下 |
| 低ナトリウム血症 ていなとりうむけっしょう | けいれん、意識の低下、頭痛、吐き気、嘔吐（おうと）、食欲不振 |
| 低カリウム血症 ていかりうむけっしょう | 脱力感、意識がうすれる、考えがまとまらない、口渇、息苦しい、手足のまひ、筋力の低下、判断力の低下 |
| 急性近視 きゅうせいきんし | 普段見えていた遠方が見えにくい、眼のかすみ、視力の低下 |
| 閉塞隅角緑内障 へいそくぐうかくりよくないしょう | 目の前に霧がかかったような感じ、眼のかすみ、頭痛、眼の痛み、視力の低下 |

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

| 部位 | 自覚症状 |
|-----|--|
| 全身 | からだがだるい、ふらつき、けいれん、発熱、疲れやすい、脱力感、筋力の低下、立ちくらみ、関節の痛み |
| 頭部 | 意識の低下、意識がうすれる、考えがまとまらない、頭痛、めまい、頭が重い |
| 顔面 | ほてり、鼻血、顔に蝶型の赤い斑点 |
| 眼 | 眼のまわりのはれ、白目が黄色くなる、普段見えていた遠方が見えにくい、眼のかすみ、視力の低下、目の前に霧がかかったような感じ、眼の痛み |
| 口や喉 | しゃがれ声、口唇のまわりのはれ、吐き気、嘔吐（おうと）、歯ぐきの出血、から咳、口渇 |
| 胸部 | 息苦しい、息切れ、吐き気、階段や坂を上る時の動悸や息切れ、動悸、動く時の動悸や息切れ、横になるより座っている時に呼吸が楽になる |
| 腹部 | 食欲不振、吐き気 |
| 手・足 | 手足のまひ |
| 皮膚 | じんましん、皮膚が黄色くなる、あおあざができる、赤い斑点、皮下出血によるあざ、水ぶくれ、皮膚潰瘍（特に両足に多い） |
| 尿 | 褐色尿 |
| その他 | 判断力の低下、気を失う、出血が止まりにくい |

【この薬の形は？】

| | | | |
|---------|----|--|--|
| | | 表 | 裏 |
| PTP シート | |  |  |
| 形状 | | 口腔内崩壊錠（割線入り）  | |
| 錠径 | | 8.0mm | |
| 厚さ | | 3.3mm | |
| 重さ | | 180mg | |
| 色 | | 淡黄色 | |
| 識別コード | 本体 | Tw507 | |
| | 包装 | | |

【この薬に含まれているのは？】

| | |
|------|---|
| 有効成分 | ヒドロクロロチアジド |
| 添加物 | D-マンニトール、無水リン酸水素カルシウム、黄色三二酸化鉄、軽質無水ケイ酸、アスパルテーム（L-フェニルアラニン化合物）、香料、ステアリン酸マグネシウム、その他3成分 |

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：東和薬品株式会社 (<http://www.towayakuhin.co.jp/>)

くすり相談

電話番号：0120-757-108

受付時間：9時～17時30分

(土、日、祝日、その他弊社の休業日を除く)